令和7年度 学生論文賞 第1次審査タイムテーブル

会場	A会場			B会場				C会場			D会場		
司会	須永先生(一般教育系)			ジョーダン先生(社会情報学科)				大津先生(社会情報学科)			事務職員		
	松本先生(経済)、石川(業)先生(商)、加賀田先生(商)、沼田先生		田中先生(経済)、王先生(商)、戴先生(商)、李先生(社会情報)、後			松家先生	\$家先生(経済)、鈴木先生(商)、片岡先生(社会情報)、須田先生(一		寺坂先生(経済)、市原先生(商)、三浦先生(社会情報)、石崎先生(一				
審査員	(一般教育)、武部先生(言語センター)、赤穂先生(CGS)、			藤先生(一般教育)、石川(友)先生(言語センター)、			般教育)、	g教育)、林先生(言語センター)、小林(広)先生、(CGSグローカル教		般教育)、石井(登)先生(言語センター)、堺先生(アントレプレナー			
(学科別)	デバーグヒラベ先生(CGSグローカル教育部門)			関先生(アントレプレナーシップ専攻)			育部門)、	育部門)、山田(政)先生(CGS産学官連携推進部門)			シップ専攻)、西村先生(アントレプレナーシップ専攻)		
発表時間	発表順	論文題目	著者(代表)	発表順	論文題目	著者(代表)	発表順	論文題目	著者(代表)	発表順	論文題目 著者(代表)		
15:00~16:00	A-1		尾形志穂	B-1	北海道十勝管内の全自治体を対象とした議	櫻井広己	C-1	「ワインのまちづくり」による地域活性化	鎌田明香里	D-1	アイドルファンコミュニティにおけるオン 高津真生		
(60分間)		者を対象とした分析			会会議録の比較分析による課題発見			の現状と課題 一北海道余市町の事例分析を			ライン上のCCIによるブランドロイヤルティ		
								通して一			への影響		
	A-2	厚岸ウイスキーにみる地域ブランディング	八木蒲大朗	B-2	小樽市の飲食店情報を活用した対話システ	小鹿歩李	C-2	地域イメージが弱い地域におけるご当地グ	髙橋 衣鈴	D-2	税務判例文書における争点抽出と要点要約 中嶋桂也 中嶋		
	7 2	の形成過程 一外発的ブランディングによる	/ VNÆXWJ	5 2	ムにおけるRAGの有効性の検証	1.166.3.7	0 2	ルメの定着要因の比較研究 — 北海道事例を	יוער וחוווח	D 2	に関するLLMの適用可能性		
		地域アイデンティティの再編成一			A C 3 N 3 NAGO 有 别 E O 快			中心に一			に因するLLINO)地面可能性		
	A-3	小樽商科大学の留学生と地域社会の連携に	KWON WOOHYEOK	D 2	自治体PDF文書を対象としたLLMモデルに	古长 李缽	C-3	中小書店の「目利き」機能が創出する経験	千葉 丈翔	D-3	サービス業における原価企画の意義に関す 菅原唯希		
	A-3		KWON WOOHTEOK	D-3		同倫 子翔	U-3		T 未 入 州	D-3	7 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 77 7		
		よる地域コミュニティ形成の提案			よるMarkdown形式への変換性能評価			価値についての考察			る基盤的検討一原価企画研究の拡張に向けて一		
											· ·		
	A-4	大学ブランドの価値共創メカニズムに関す	太田颯真	B-4	雪ミクから見るキャラクターを用いること	長谷川 陽香	C-4	ノートの構造解析に向けた大学生のノート	本田 彬	D-4	非ブランドオーナー型フランチャイザーに 田村有梨奈		
		る研究 一S-Dロジックに基づく循環モデル			による地域振興の有効性			テイキング実態調査の試み			よるブランドポートフォリオ戦略の研究-		
		の提案と質的比較分析(QCA)による検証―									焼肉坂井ホールディングスを事例として-		
	A-5	特定外来生物ウチダザリガニの食利用を通	川村 寛太朗	B-5	ネットミームを活用した広告が発生する広	手塚涼	C-5	音楽的要素と歌詞文脈の統合分析による楽	坂本りの	D-5	札幌市「すすきの」におけるプレイスブラ 竹村大		
		じた防除活動の活性化			告懐疑心を低減させる可能性についての研			曲ジャンルの横断的特徴分析			ンディング構築の方策と課題		
					究								
	A-6	気候・宗教・文化の複合要因によるフード	佐野 瞭斗	B-6	キャラクターの着せ替えイメージによる	阿部 瑞稀	C-6	ノスタルジアを喚起する音が購買意欲やブ	佐藤勇作	D-6	農林業基準技術文書を対象としたLLMにより中村彩乃		
		ロス発生構造の国際比較分析 ― QCAを用い			DTM(DeskTop Music)音色プリセット管理			ランド態度に与える影響			る表構造認識の性能評価		
		た多面的検証 ―			手法の提案								
16:00~16:10				<u> </u>		休	憩						
(10分間)						PΓ	7EX						
10 10 11 10	A-7	海外建設プロジェクトにおける知的財産権	大石 隼平	B-7	流動的組織における承認トリガー効果の分	石川舜也	C-7	X上の投稿とニュースタイトルの類似度分析	加藤璃々	D-7	小樽観光の課題解決における朝里川温泉の 高橋彩都		
(60分間)		の保護とその法的課題一日本企業の事例を			化と持続メカニズムに関する研究						役割~小樽朝里クラッセホテルの事例から		
		通して									~		
	A-8		阿部芳音	B-8	視聴動機と動画形式の「フィット」に基づ	菊池巡	C-8	バーチャルインフルエンサー(VI)の人間	一戸咲里	D-8	テニスフォーム解析における関節角度変化 小泉大河		
		因一六花亭の地域ドメインを事例として一			く動画視聴行動の拡張モデル ――プロ野球			類似度と不気味の谷現象が、SNSアクティ			の比較分析 ― 上級者と初級者の動作特性の		
					動画を対象に――			ブユーザーの購買意図およびブランド信頼			違い一		
								性に与える影響					
	A-9	アミューズメントカジノにおいて見られる	粟野快都	B-9	北海道の道の駅における「食」の魅力が利	石川 颯大	C-9	SNSにおけるUGCの『質的側面』が カフェ	高野晴斗	D-9	カプセルトイにおける情報提供による関与 下川原 百音		
		CCIによる顧客満足度への干渉			用者数に与える影響~QCA分析による成功			のブランドイメージ認知および来店意向に			の高まりについて		
					要因の検討~			与える影響					
	A 10	CP CU / L + T/ 4L min LE () - L + / M / Min Le +	*\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	D 10	曲は翌日本の大きに入よりでですよりなり		0.10		ナニイ B	D 10	マーノンド ユートラツ連に関チュウエハ ユケノナナノ		
	A-10	罰則付き受動喫煙防止条例が喫煙率に与え	松田大洋	B-10	農林業関連の文書に含まれる図表を対象と	杉山陽采乃	C-10	聖地巡礼が地域活性化に与える影響:地域経	不尸十晶	D-10	ブラインド・ボックス消費に関する実証分 林凛々杏あかね		
		る影響:差の差分法を用いた分析			した質問応答に向けた分析			済効果と観光振興の研究			析-POP MARTを手がかりに-		
	A-11	超高関与消費者とリアコセグメントの比較	中川実莉	B-11	地方公営水族館の発展モデルに関する考察	長公部選子	C-11	小樽市における歴史的建造物の持続可能な	村民新之助	D-11	ChatGPTを仮想受験者とした登録販売者試 佐藤勝彦		
	V 11	型高関与消費者とリアコセクメントの比較 からみるアイドルファン行動の特異性	コクリス全児	2 11	でのム白小灰柏の土放し、ルに関する方景	N.D.IIVE]	U 11	が停中におりる歴史的建造初の行続可能な 活用と空き家対策についての考察	11/04/1/59/	7 11	にMatign で収想支線者とした豆球販売有試 佐藤樹彦 験の難易度分析および難問抽出の研究		
	A 40		生热/富士	D 10	module (= 10 CH2)	m+x+	0.40		1 #F #		이 사고 보고 있다. 이 보다에 비 에 다 소 아 오 다 보다 이 내가 있다.		
	A-12	構成概念としての「エモい」とその尺度開	遠藤優花	B-12	限定性マーケティングの長期的ブランドロ	田中均奈	C-12	自治体PDF 文書に含まれる図表解析におけ	小笠原 廉				
		発			イヤリティに対する影響に関する実証分析			る課題分析					
					ー カフェの期間限定メニューとブランド								
					ロイヤルティ形成を手がかりに一								
	(17:10 終了)			(17:10終了)			(17:10終了)			(17:00終了)			

(17:10 終了)(17:10終了)(17:00終了)